



《将来に向けた取組方針》

当行は2010年より、北海道の希少種保護や生息環境の整備等に取り組む団体を支援する「ほっくー基金」を通じて、生物多様性保全、自然環境の維持に取り組んでいます。私たちはTNFDフォーラムにも参加しました。それを通じて、自然関連の財務情報の開示、北海道の自然環境の保護を推進してまいります。

気候変動問題への取り組みでは、CO₂排出量(Scope1+2)を2030年度までに2013年度比60%削減し、2050年カーボンニュートラルの実現を目指します。

＜具体的取組み事例＞

ほっくー 基金

基金設立以来、累計166先、8,540万円を助成しています。

石狩川ミズゴケ湿原再生



釧路川流域のイトウ保護



＜今後の課題等＞

TNFD提言に基づく、自然関連の財務情報開示の充実

＜社会へのメッセージ＞

北海道は3つの海に囲まれ、多様な樹種からなる広大な森林、日本最大級の湿原など、豊かな自然環境に恵まれています。北海道に根差した金融機関として生物多様性保全の取組みをより一層進化してまいります。